

USB ドライバインストール

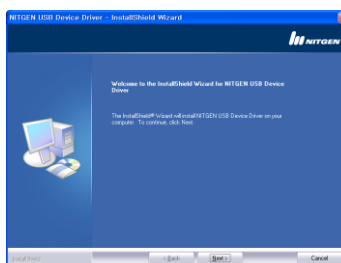
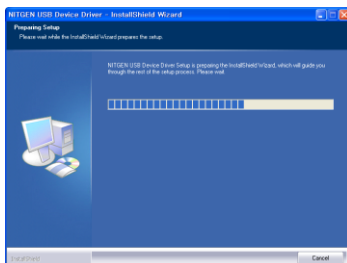


起動中の全てのプログラムを終了させ、もし指紋認証装置が USB ポートに接続されている場合は、NITGEN 指紋ドライバインストール前に USB ポートから外してください。

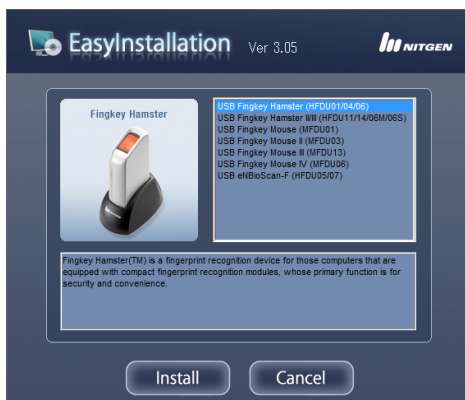
NITGEN ドライバ CD を CD ドライブに入れてください。Autorun により自動的にインストールウィザードが起動します。もし、自動的に起動しない場合はエクスプローラで CD ドライブを開いて、Setup.exe をダブルクリックしてください。Windows7 の場合は Setup.exe を右クリックして” 管理者で実行” を選択してください。ウィザードが起動すると下記の画面が表示されます。



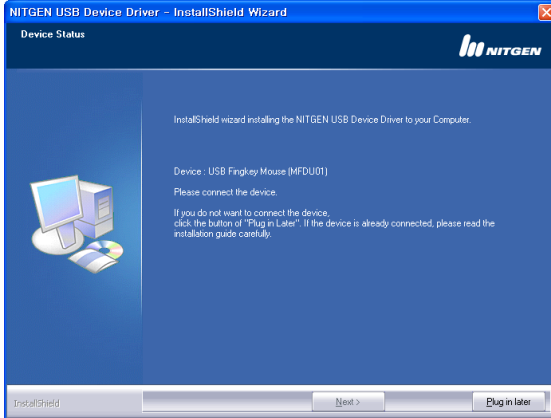
ウィザードが進み下記の画面が表示されます。



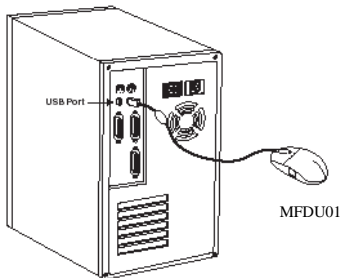
下記の画面が表示されますので、” USB Fingkey Hamster (HFDU01/04/06) を選択して ” Install” ボタンを押します。



6. ドライバインストールが完了した際、指紋認証 USB 装置の状態を確認して下さい。下図のメッセージが現れますので、“Plug in later” ボタンをクリックしてから、直ちに指紋認証 USB 装置を USB ポートに接続して下さい。

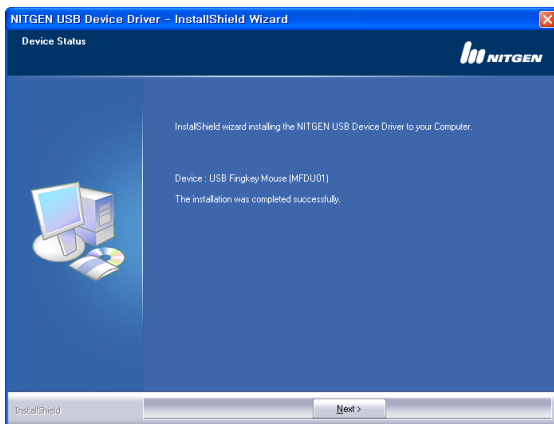


7. 指紋認証 USB 装置は下図の様に USB ポートにしっかりと差し込んで下さい。

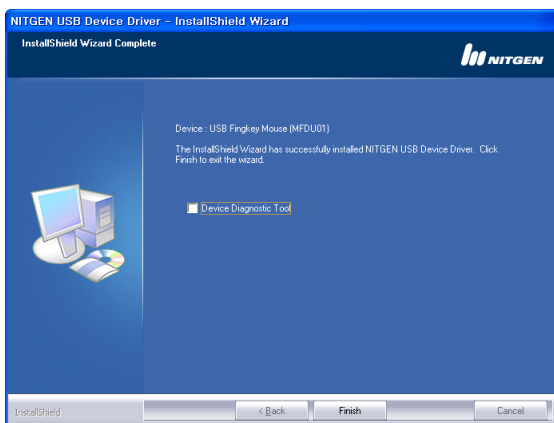


8. USB 装置が Windows に認識されると、ウィザードが自動的に立ち上がります。
- 指紋認証 USB 装置 FingKey スキャナの場合
FRD ドライバのインストールが行われます。
 - 指紋認証 USB マウス FingKey マウスの場合
FRD ドライバ及び HID（ヒューマンインターフェースドライバ）のインストールが行われます。

9. 認証装置ドライバのインストールが完了すると、下図ウィンドウが表示されます。“NEXT” ボタンをクリックします。

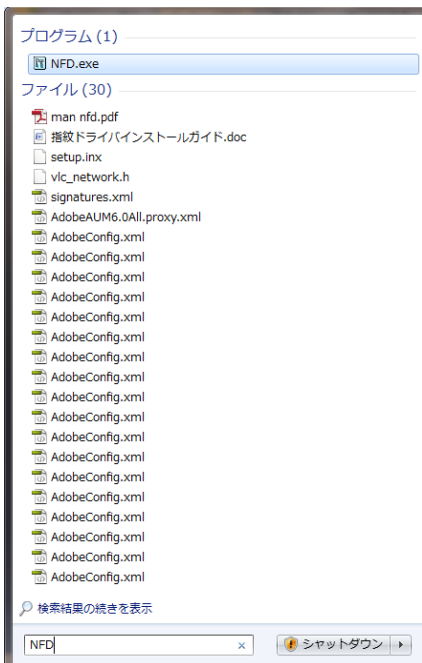


10. 最後のウィンドウ下図が表示されます。指紋認証装置自己診断プログラム ‘Device Diagnostic Tool’ チェックボックスにチェックを入れて“Finish” ボタンを押します。ドライバインストールウィザードが終了して、自己診断プログラムが起動します。

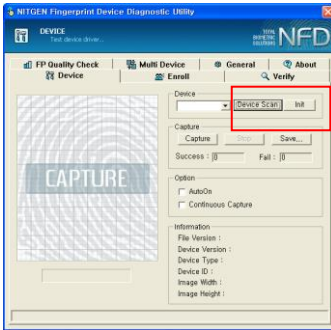


自己診断ツールの起動

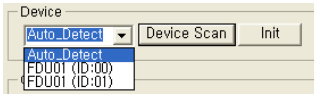
1. Windows スタートボタンをクリックして“プログラムとファイルの検索”フィールドにNFDと入力します。（下図参照）Enter キーを押します。



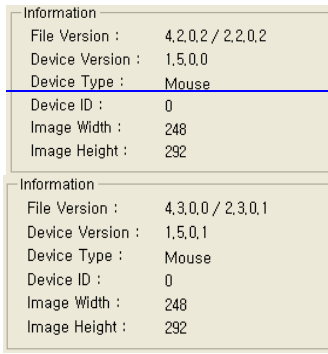
自己診断プログラム



1. 左図の画面が表示されます。



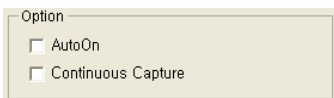
2. “Device Scan” ボタンをクリックします。



3. “Init” ボタンを押し指紋USB装置を初期化します。

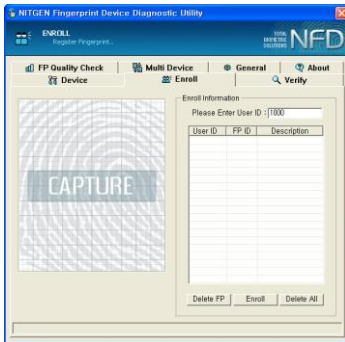


5. 指紋イメージを保管する場合は“Save” ボタンをクリックします。ビットマップ形式で指紋イメージが保存されます。



6. 指紋イメージ取得にオプションがあります。
7. “AutoOn” はオートオン機能付きUSB装置HFDU11/14でのみ有効です。
8. “Continuous Capture” と “AutoOn” を同時に使用することはできません。

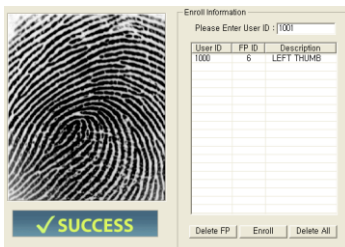
登録 (Enroll)



1. 指紋登録ができます。この登録タブで登録した指紋情報はVerifyタブでの認証で使用されます。

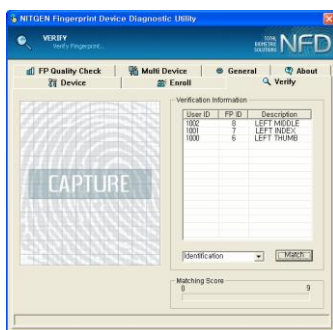


2. “Enroll” をクリックします。左図が表示されます。登録する指先をクリックし”FINISH” ボタンをクリックします。

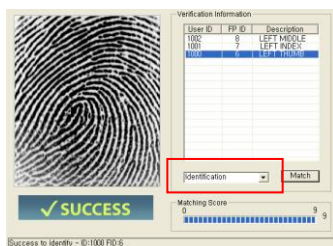


3. 正しく指紋情報が登録されると、ユーザIDが表示されます。

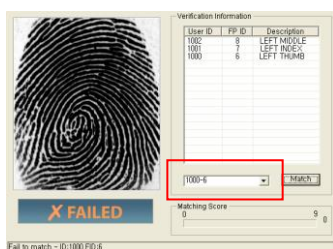
認証(Verify)



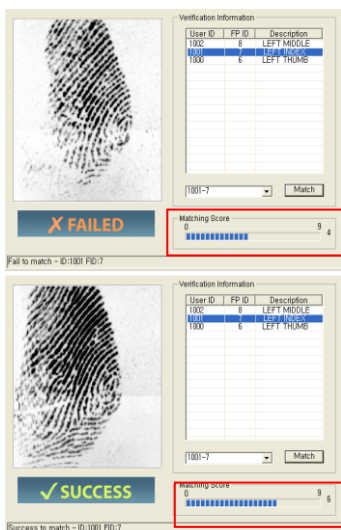
1. 登録タブで登録したユーザIDがリストに表示されます。認証はこのユーザIDを使って行われます。認証には1 : 1認証と1 : N認証があります。1 : 1認証はユーザIDを指定して行います。1 : N 認証は指定せずに行います。



2. 1 : N 認証は“Identification”を選択して” Match” ボタンをクリックします。

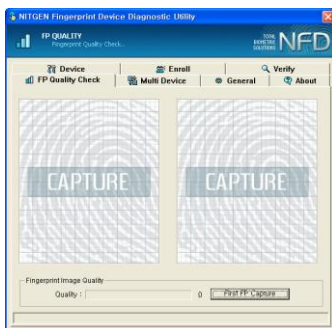


3. もしくはユーザIDを選択して” Match” ボタンをクリックします。



4. 認証後、認証度が表示されます。
この“Matching Score”はセキュリティレベル（閾値）により認証成功・失敗につながります。もし、セキュリティレベルが5で、認証度が5以下の場合には失敗に、5以上の場合は成功になります。

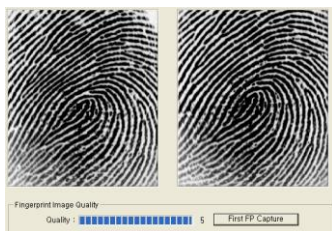
指紋品質チェック (FP Quality Check)



1. 指紋の品質チェックが出来ます。



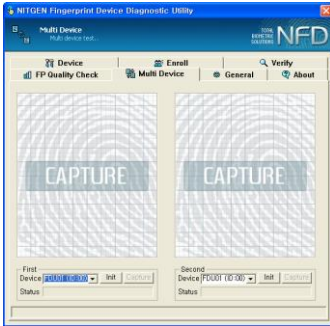
2. 同じ指を2回センサに当てることで品質確認を行います。左の図は指が適切に置かれなかったサンプルです。



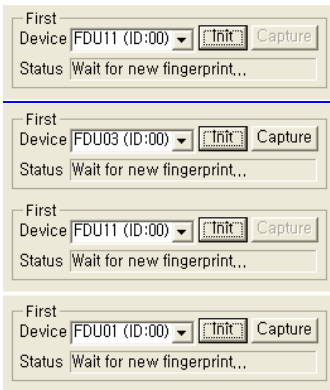
3. 左図は指紋が適切に取得された例です。指紋の中心部が適切に画像化されていることをご確認ください。

5. 指紋認証にはこの品質評価で3レベル以上のもをご使用頂くことが好ましいといえます。レベル2以下でも指紋認証は可能ですが、レベル2以下の場合、別の指紋を登録頂くか、指のセンサに置くを変えて判定しなおしてください。

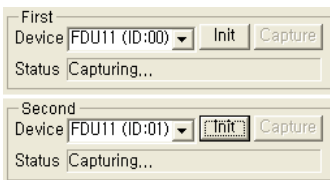
複数装置確認 (Multi Device)



1. 複数の指紋認証装置の機能チェックが可能です。まず、Deviceタブ“Device Scan”を行って下さい。

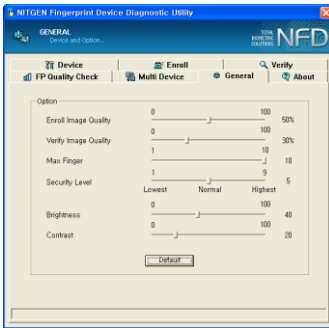


2. Deviceリストで装置を選択してください。HFDU04, HFDU11/14, MFDU03. が使用可能です。[HFDU11/14](#)はAutoOn. が可能です。HFDU04、MFDU03、MFDU06は“Capture” ボタンのクリックが必要です。



3. 同時に2台の装置のイメージ取得が可能です。
4. 別のタブに移動するとそれまでの操作は継続されません。

一般 (General)



1. 指紋認証プログラムの諸設定が可能です。DeviceタブでInitが行われていない場合BrightnessとContrastは0で変更できません。



2. 左図は違うBrightness値で取得された指紋情報です。指紋が乾燥していたり、濡れすぎている場合はBrightnessにより最適なイメージになるように変更してください。

3. 最大指紋登録数は10で1に変更すると、1指のみ登録可能になります。セキュリティレベルは非常に重要です。この値が大きくなると認証しづらくなります。
“Default”をクリックすると初期値にもどります。

About



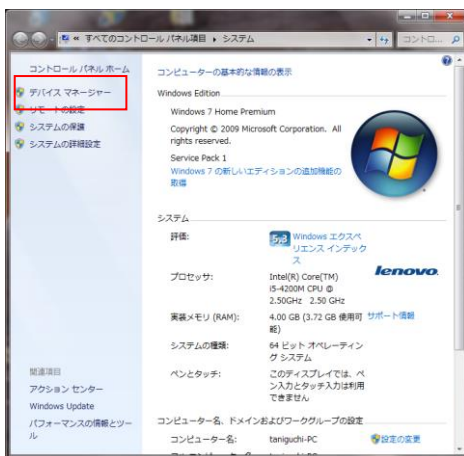
1. NFDのバージョン、NITGENのWebサイトのURLが表示されます。

トラブルシューティング

USB 指紋ドライバ認識エラー

〈USB 指紋ドライバが起動しない場合〉

1. 指紋 USB 装置が USB ポートに正しく接続されているか確認してください。
2. コンピュータアイコンを右クリック、プロパティを選択します。デバイス マネージャーをクリックします。



3. デバイスの状態を確認してください。

